



未来に生きる力をはぐくむ

安芸高田協育の推進

「協育」とは、学校、家庭、地域、行政が、子どもたちを「協力」「協同」「協働」して育てていく教育をさします。安芸高田市の全ての子どもたちを、みんなで手を携えて子どもたちを育てていきましょう。

令和7年3月改訂
安芸高田市
教育委員会

自ら考えて行動できる人材の育成

安芸高田市の子どもたちにつけたい力

想像・創造 する力

- 問いをもち想像力を働かせる
- 新たなアイデアを生み出す
- 相手意識をもって伝える

協働 する力

- 困ったとき他者に頼る
- 思いや考えを出し合い、
違いを受け止めながら
課題を解決する

自分を知る 力

- 自分の興味関心を知る
- 学んだことを振り返り、できる
ようになったことややらなければ
ならないことを知る

4つの施策

仲間とつながる 学びとつながる 協同学習



子ども同士がペアやグループで考えを出し合い聴き合いながら、自分の考えを確かめたり深めたりする学習を進めます。分からないことや困ったことを安心してたずねることができる仲間づくり、教材とつながる学びづくりを目指します。

可能性を広げる 個別最適な学び



不登校や特別な支援を必要とする子どもたちをはじめ、すべての子どもたちが、自分らしさを大切にできる学びをつくります。安心・安全な環境、興味関心に応じたカリキュラム等、子どもたちに寄り添った学びをつくります。

誰一人とりこぼさない 安芸高田協育

未来を拓く ICT 教育



一人一台端末を効果的に活用した授業づくりを行います。ICT 支援員を配置し、授業での活用を推進します。また、学びに役立つコンテンツ（スタサプ等）を導入し、子どもたちの自立的な学びを手助けします。不登校や病気療養で登校できない児童生徒に対して、オンライン等 ICT を活用した支援を行います。

問題解決に挑む 未来チャレンジ 探究学習(PBL)



興味のあることや誰かのためになることから課題を見つけ、課題解決に向けて情報を集め、探究を進めていきます。単なる知識の習得を超え、実社会で役立つ力の基礎を育みます。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)を通した連携

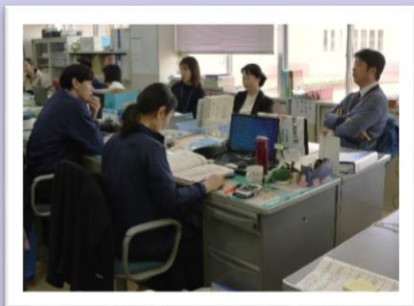
子どもたちのために何ができるか…保護者・地域・学校が連携・協働して子どもたちの成長を支えます

安芸高田市全体で**探究と協同**にチャレンジしています!

みんなで見守り、みんなで高まる!

安芸高田型**チーム担任制**の推進

子どもたち一人ひとりの個性やニーズに寄り添うために、複数の教師がチームで指導する「チーム担任制」を導入します。それぞれの教師の視点で子どもたちを見守り、連携を図りながら、子どもたちが困っていることを早く解決できるようサポートします。教師同士が力を合わせ、子どもたちの力を最大限引き出すことを目指します。



〈チーム会議の定例化〉



自分の「好き」「楽しい」から「誰かのため」へ

未来**チャレンジ探究学習**(PBL)

小学校3年生から中学校3年生まで、「一人一探究」を基本として、課題解決に向けた探究学習を進めます。地域の人や専門家との連携を通じて情報を集め、課題解決の方法を考えていきます。各校の代表者による発表会を開催しています。



〈市全体での発表会の開催〉

子どもたちと向き合う時間の確保に向けた**取組みと支援**

教職員同士で対話し、現状の課題解決に専念できるよう、様々な支援員を配置します。また、若手教員も含めて互いの考えを出し合ったり、困っていることを相談したりして、すべての教職員が当事者意識をもち、協同することで、誰もが安心して働くことができる環境を目指します。

【取組み・支援内容】

- ・個別最適な学び支援員、ICT 支援員、学校校務員、給食支援員の配置
- ・勤務時間内の部活動終了
- ・週1回の定時退校日の設定

〈人材育成と働き方改革〉

